

岡山弁護士会

講演・パネルディスカッション

こつして虚偽自白が作られる

～待たなし 取調べの可視化～

日時・会場／平成26年

講演者・パネラーの紹介

1.25(土)

午後1時30分～午後4時30分(午後1時開場)

山陽新聞社本社ビル1階 さん太ホール

岡山県岡山市北区柳町2-1-1

Program

- 第1部 基調講演
「取調べの可視化はなぜ必要か」
- 第2部 事例報告
「北九州爪ケア事件」
- 第3部
「パネルディスカッション」

コーディネーター 賀川進太郎(弁護士・岡山弁護士会所属)

参加
無料
(予約不要)



講演者

弁護士
木谷 明氏
法政大学法科大学院教授
(元裁判官)

裁判官時代には最高裁調査官、東京高裁部総括判事等を歴任。1997年に発生した東電OL殺人事件では、一審無罪となったネパール国籍の被告人に対し、検察側の勾留請求を斥けて職権発動をしない旨を決定した。



パネリスト

いぶすき まこと
指宿 信氏
成城大学法学部教授
(刑事訴訟法)

成城大学法学部教授(刑事訴訟法)。捜査から起訴、公判、証拠、再審問題に至るまで幅広く研究。近著に「被疑者取調べと録画制度」(商事法務)、「証拠開示と公正な裁判」(現代人文社)等。



パネリスト

弁護士
東 敦子氏
福岡県弁護士会所属

えん罪事件である北九州爪ケア事件を事件発生時から担当し、刑事・民事・行政事件それぞれを終結まで担当した。



パネリスト

うえだ さとみ
上田里美氏
北九州爪ケア事件の
えん罪被害者



【アクセス】

山陽新聞社本社ビル1階 さん太ホール

岡山県岡山市北区柳町2-1-1

- JR岡山駅から徒歩15分(市役所筋を南へ下る)
- 路線バス5分(「山陽新聞社前」下車)

公共交通機関をお使い下さい。

主催／岡山弁護士会 共催／日本弁護士連合会、中国地方弁護士会連合会

お問い合わせ先／岡山弁護士会 岡山市北区南方1-8-29 TEL(086)223-4401(代) www.okaben.or.jp 岡山弁護士会 検索